

平成20年度第2回経営協議会議事要録

- 1 日 時 平成20年11月17日(月) 14:15~16:20
2 場 所 ホテルアソシア豊橋 5階「チェリールーム」
3 出席者 議長 学長
阿部委員, 今泉委員, 河野(伊)委員, 丸山委員, 稲垣委員, 神野委員,
河野(正)委員, 菊池委員
4 列席者 生越監事, 河合監事

5 議 題

[審議事項]

- (1) 平成20年度変更予算について
- (2) 長期借入金について
- (3) 役職員給与の改定について
- (4) 役員の期末特別手当について

[報告事項]

- (1) 平成19事業年度に係る業務の実績に関する評価結果について
- (2) 平成19事業年度財務諸表の承認について
- (3) 平成21年度概算要求について
- (4) 資金運用について
- (5) 公的研究費の不正防止計画について
- (6) 外部資金受入れ状況及び科学研究費補助金採択状況について
- (7) 学生宿舎料金の見直しについて
- (8) 卓越した技術科学者養成プログラムについて
- (9) 防災管理及び安全衛生管理体制について
- (10) 人事管理・採用計画の実施状況について

[その他事項]

- (1) 豊橋技術科学大学関係新聞記事について
- (2) 第二期中期目標について
- (3) 次回経営協議会について

6 議 事

議事に先立ち、平成20年度第1回議事要録(案)について、原案どおり確認された。

[審議事項]

- (1) 平成20年度変更予算について

会計課長から、資料「審議1」に基づき、平成20年度変更予算(案)について説明があり、審議の結果、承認された。主な変更内容、使途は次のとおり。

(主な内容変更)

- ・授業料・入学料免除分を当初支出予算の教育経費に計上していたものを収入予算から減額
 - ・契約に基づく間接経費の増額
 - ・人件費は、教職員の欠員及びそれに係る法定福利費の減
 - ・物件費は、【教育、研究等の事業変更及び】電気料金・ガス料金等燃料費増加
 - ・外部資金会計は、受託研究契約等に基づく額を計上
 - ・その他補助金会計は、相手方との手続により受託研究収入等に組み替え
 - ・目的積立金については、平成19年度剰余金の承認がないため未承認枠に計上
- 学生宿舎の負担額は工事契約金額により増額計上

(変更予算の使途(一般会計分))

- ・地域手当の増に係る費用、学生寄宿舍共用部分内装補修工事、講義棟外壁塗装工事、サイン設置、校内植栽作業、駐輪場設置工事

- (2) 長期借入金について

会計課長から、資料「審議2」に基づき、長期借入金(案)について説明があり、審議の結果、承認された。

(3) 役職員給与の改定について

総務課長から、資料「審議3」に基づき、役職員給与の改定について説明があり、審議の結果、地域手当の支給割合の改定及び、人事院勧告が承認施行された場合は、本学もその内容に準拠することが承認された。

- ・地域手当支給割合を平成20年4月に遡って3%に改定
- ・職員の勤務時間を1日7時間45分に改定（平成21年度実施）

引き続き、総務課長から、国立大学法人豊橋技術科学大学役員給与規程及び国立大学法人豊橋技術科学大学職員給与規程の一部改正について説明があり、審議の結果、承認された。

(4) 役員の期末特別手当について

学長から、国立大学法人豊橋技術科学大学役員給与規程第8条第6項及び第7項の規定に基づき、稲垣康善理事及び河野正俊理事の職務実績を考慮して、平成20年12月期の期末特別手当の額を100分の10増額することについて説明があり、審議の結果、承認された。

[報告事項]

(1) 平成19事業年度に係る業務の実績に関する評価結果について

菊池副学長から、資料「報告1」に基づき、平成19事業年度に係る業務の実績に関する評価結果について報告があった。主な説明及び委員からの意見は次のとおり。

(主な説明)

- ・「業務運営の改善及び効率化」については、最高の評価「5」を得た。
- ・「財務内容の改善」、「その他業務運営に関する重要事項」については「4」、
- 「自己点検・評価及び情報提供」については、やや遅れている「2」の評価であった。
- ・「2」の評価を得たことについては、報告書の書き方に問題があった。

(委員からの意見)

- ・書き方次第で評価が変わってしまうのは問題であるが、結果としては出てしまうので、報告書の作成は気をつけなければいけない。
- ・評価が平準化しているので、評価者は差を付けたがるのではないかと。

(2) 平成19事業年度財務諸表の承認について

会計課長から、資料「報告2」に基づき、平成19事業年度財務諸表が平成20年9月10日付けで文部科学大臣から承認されたこと及び承認後、速やかに公式ホームページに掲載した旨の報告があった。

(3) 平成21年度概算要求について

会計課長から、資料「報告3」に基づき、文部科学省から財務省に概算要求された平成21年度概算要求事項（新規5件、継続3件）について報告があった。

(4) 資金運用について

会計課長から、資料「報告4」に基づき、平成20年度上半期（平成20年4月～9月）の資金運用の実績について、運用益は、定期預金から2,498,813円となった旨の報告があった。

(5) 公的研究費の不正防止計画について

研究協力課副課長から、資料「報告5」に基づき、公的研究費の不正防止計画について、報告があった。

(6) 外部資金受入状況及び科学研究費補助金採択状況について

研究協力課副課長から、資料「報告6」に基づき、平成20年度の外部資金（共同研究、受託研究、寄附金）受入状況及び科学研究費補助金採択状況（平成20年10月31日現在）について、報告があった。

- (7) 学生宿舎料金の見直しについて
学生課長から、資料「報告7」に基づき、学生宿舎料金の見直しについて、報告があった。
- (8) 卓越した技術科学者養成プログラムについて
学生課長から、資料「報告8」に基づき、卓越した技術科学者養成プログラムについて、報告があった。
- (9) 防災管理及び安全衛生管理体制について
施設課長から、資料「報告9」に基づき、防災管理及び安全衛生管理体制について、報告があった。
- (10) 人事管理・採用計画の実施状況について
稲垣理事から、資料「報告10」に基づき、人事管理・採用計画の実施状況について、報告があった。主な説明及び委員からの意見は次のとおり。
(主な説明)
・大学として集合的人事計画・削減計画を実施している。
・計画的、戦略的な人事を行うこと及び公正かつ円滑な人事を行うために必要な事項について審議、検討するため「人事委員会」を平成20年6月に設置した。
・平成21年度まで毎年度、概ね1%の人件費削減を行う。
(委員からの意見)
・国立大学の競争が激しくなるとともに大学教員の人事も削減等で大変つらい状況であると思います。特任教員や非常勤講師なども活用して、教育研究体制に支障が生じないように進めていただくようお願いします。

また、学長から、本学非常勤研究員が広島で窃盗事件を起こし不起訴処分ではあったが、10月15日付けで諭旨解雇処分とし、同日退職した旨の報告があった。

[その他事項]

- (1) 豊橋技術科学大学関係新聞記事について
学長から、資料「参考」に基づき、平成20年6月から10月までの本学関係新聞記事について報告があった。
- (2) 第二期中期目標について
学長から、「資料1」に基づき、第二期中期目標(案)について、説明があった。また、学内再編では、「先端的な産業を支援できる技術者を育てる」、「将来に向けて持続的に発展可能な社会の構築」この二つを柱として全体をまとめたと考えている旨、併せて説明があった。
(委員からの意見)
・「将来に向けて持続的に発展可能な社会の構築」というのが強調されており、これは最初の中期目標に提案していた内容であり、いい方向を打ち出していると思う。
- (3) 次回経営協議会について
学長から、次回の経営協議会については、来年3月の開催を予定し、事務局を通じて日程調整を行う予定である旨、説明があった。